

□ Stuessy Tod F.: **Plant taxonomy, the systematic evaluation of comparative data** 514 pp. 1990. Columbia Univ. Press, New York. ¥15,180. 第 1 部 Principles of taxonomy と第 2 部 Taxonomic data に分かれており、第一部はで分類への様々な取り組み方とタクソンの定義が紹介される。第二部では形態、解剖、胚、花粉、細胞、遺伝、成分化学、繁殖、生態の章に分けて、それらのデータの取扱い方がのべられている。全体として分類学につとめて多方面な見方を導入しようとしている姿勢がうかがわれるが、種の定義のところを見ても、特定の主義主張は感じられない。巻頭に以前紹介したことのある L. Lioni の「平行植物」の図が示されているが、この文献が巻末 83 頁にわたる豊富な文献表に仲間入りする価値があるとは思えない。(金井弘夫)

□ Ehrendorfer, F. (ed.): **Woody plants—evolution and distribution since the Tertiary** 329 pp. 1989. Springer-Verlag. ¥26,000. 1986年に西ドイツで開催されたシンポジウムの報告で、16 件の発表が記録されている。Hamamelidaceae, Fagaceae, Juglandaceae, Rutaceae, *Buxus* など、我々になじみのある植物の進化・発達に関する論文を含む。(金井弘夫)

□ Bock, J.H. & Y.B. Linhart (ed.): **The evolutionary ecology of plants** 600 pp. 1989. Westview Press, Boulder & London. ¥11,260. 1987年オハイオ州 Columbus でおこなわれた Herbert G. Baker 記念シンポジウムでの発表を主体としたもの。このシンポジウムは米国植物学会と生態学会の共催で、内容も進化、繁殖、地理、保護の関係の発表が多い。紙は中性紙だそうだがザラ紙で細部の出が悪いうえ、活字が大きくて詰まっているので読みにくい。(金井弘夫)

□ Malcolm, B. & N.: **The forest carpet** 139 pp. 1989. Craig Potton, Nelson, New Zealand. ¥7,900. 林床や樹幹に生ずるコケ、シダ (といっても *Lycopodium* と *Tmesipteris*)、地衣の拡大カラーアルバムで、切片の染色像もある。亘理: 植物写真集の陰花原色版というところ。細部がよくわかる美しい造形である。(金井弘夫)

□ Senn-Irlet, B., K.M. Jenssen & G. Gulden: **Arctic and alpine fungi—3** 58 pp. 1990. Soppkonsulentent A/S, Oslo. NOK 200. 先に紹介したノルウェー山地 (vol. 1), スパールバル (vol. 2) のキノコに続いて、アルプス (スイス) のもの 11 属 25 種を含む。1 葉の表裏にカラー写真と顕微鏡スケッチ、肉眼的・顕微鏡的記載、生態・分布、命名上・その他のノートを載せるというスタイルや、各葉を簡単にバラバラにして自由に組み替えられる製本方式も前と同じである。次号はノルウェー高山帯の有孢子菌をもつ盤菌類との予告がある。著者らは、極地や高山の菌類を取り扱ってこのシリーズに協力してもよいと思う菌学者に、連絡を呼びかけている。小冊子ではあるが、菌群や地域を広げ巻を重ねて、やがて大きくまとまることを期しているであろう。(三浦宏一郎)